

雨にも負けず、盛大に開催 黄金荘で黄金祭

今年で23回目を迎えた黄金荘(得田和明施設長)の黄金祭が10月11日、同荘で開催されました。

あいにくの雨にもかかわらず、会場は多くの来場者でにぎわいました。ステージでの演奏発表では、黄金荘利用者をはじめ、職員や地域住民などが出演し、歌や演奏、ダンスを披露し、会場を盛り上げました。

また餅や芋の子汁の無料サービスもあり、利用者の皆さんや詰め掛けた来場者を楽しませていました。



「たろうアンドはなこ」受賞を報告 図書館事業功労者表彰

読み聞かせグループ「たろうアンドはなこ」(千葉節子代表、会員6人)が図書館事業の振興に功績のあった団体として、27年度図書館事業功労者表彰を受賞しました。

このグループは図書館事業として実施した「読み聞かせ講座」の受講生が16年に結成。現在まで町立図書館では年2〜3回の読み聞かせを継続して開催しています。本に対する興味と、読書活動の素晴らしさの育みに貢献した活動が認められての受賞です。

町内初の剣道七段に合格 合格率14.6%の狭き門

佐々木和也さん(11区)が8月22日に宮城県仙台市青葉体育館で行われた剣道七段審査会に出場し、見事合格を果たしました。審査会の受審者は全国から745人、合格者109人、合格率14.6%という難関でした。

佐々木さんは「小学校1年生から剣道を始め、40年目の本年七段に合格しました。好きで楽しみながらやってきたからこそ続けられてきたのだと思います。今後も今までどおり精進していきたいです」と抱負を語っていました。



高齢者を事故から守ろう！ 母の会連合会が署名を提出

町交通安全母の会連合会(千葉千代子会長)が10月19日、「高齢者を交通事故から守るための署名運動」と「飲酒運転根絶署名運動」で集めた署名簿を青木町長に提出しました。

この日は千葉会長ら2人が町長を訪問。千葉会長が誓いを読み上げ、町民3,555人分の署名を町長に手渡しました。

この取り組みは、交通事故に占める高齢者の割合が高いことから、交通安全の呼びかけと事故のない町を目指し、同会が中心となり活動を行っています。

文化財の修復に使う木材確保 平泉古事の森育成事業

文化財の修復作業に使う木材の確保や森林保全に取り組む「平泉古事の森育成事業」(平泉古事の森育成協議会主催)が10月5日、奥州市衣川区の月山国有林で開催されました。

同事業は作家の故立松和平さんが提唱し、本年度で7回目。

平泉小4年生と長島小5年生、奥州市の衣川、衣里の各小学校4年生、関係者ら約130人が参加。児童らは丸太を輪切りにする作業を行った後、ヒバやケヤキの木の周りに丸太を敷き詰め、雑草を抑える作業に取り組んでいました。



1 ノコギリでの丸太の輪切りに挑戦中 / 2 雑草を抑えるためヒバの木の周りに丸太を敷き詰めた / 3 輪切りした丸太は記念としてお土産に / 4 木の実を使った笛で演奏中 / 5 太くてなかなか切れない丸太もあった

長島保育所で人権教室 大型紙芝居「ももちちゃんのはんぶんこ」

10月7日、長島保育所で4〜5歳児約30人を対象に人権教室が開催されました。町内では初めての開催で、人権擁護委員による大型紙芝居では、おやつを半分にする女の子とお年寄りの荷物を半分持ってあげる男の子の心温まるお話しに、児童たちは聴き入っていました。

その後、人権まもるくん、あゆみちゃんのマスコットが配られると、「優しいことをしたらマスコットに教えるね」と、児童たちは委員と握手などをしながら約束していました。



運転工夫し低燃費走行 エコドライブ講習会

エコドライブ講習会(県主催)が10月9日、町内で開かれました。ひらいずみ地球温暖化対策協議会の会員ら7人が参加し、燃費の良い運転をするためのテクニックについて学びました。

講習会では燃費計を取り付けた車両を用いて▷発進時5秒間のふんわりアクセル▷目標速度を毎時5km抑制▷5秒の停止でアイドリングストップといったエコドライブの実践で大幅に燃費を改善できることを体験しました。